

緊急事態対策用ドローン整備事業費 (テロ対策)

有効性

- 現場と対策本部で情報共有が可能
- テレビ会議によりの確な指示が可能
- 危険区域への進入確認が可能
- 視認困難な場所の確認が可能 など

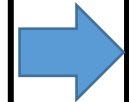
機体の特徴

現在配備のドローン

- 雨天時飛行不可
- 電波到達距離 1 km
- 最大飛行時間 10分
- 赤外線カメラなし

高性能ドローン

- 密閉型防滴設計
- 電波到達距離 7 km
- 最大飛行時間 38分
- 赤外線カメラあり



- 大きな天候の崩れが無い限り飛行が可能である。
- 赤外線カメラは、熱探査が可能であり、身を潜める者の発見に有効である。

情報に基づく早期警備体制の確立

会場等に潜むテロリストの発見・排除

大会の成功・県民等の安全確保

